

フィール

討議実施日：令和 2 年 4 月 18 日

実施場所：じどうデイサービス フィール（フィールルーム ・ イルカルーム）

参加職員：指導員職員 = 6 名 療育担当：小松

実施目的：保護者評価表と事業者評価表を踏まえて、立てた改善目標に沿って、
支援内容を改善する

① 環境・体制整備

- ・ スペース確保の為、ご利用者様、指導員の配置を均等に行うよう改善を行う。
- ・ 各ルームトイレ内に、手すりを設置し、日常生活動作の向上ができるよう、支援環境の改善を行い取り組みを行っている。
- ・ 各ルーム昇降に際し、スロープを設置し、車椅子の支援環境の改善を実施

② 業務改善

- ・ PDCA（目標設定と振り返り）について、定期的に会議を設け、検討を実施している。
- ・ 保護者向け評価表の結果を、職員が把握を行い、改善に向けた検討を実施。
評価内容、検討内容を、指導員に周知を行い、業務・支援が円滑に実施できるよう、施設全体で取り組む意識を向上させるよう務めていく。
- ・ 職員の質の向上を図る為、毎月、職員研修を実施を行う。

③ 適切な支援の提供

- ・ アセスメントの定期的な実施（契約時・小学部 4 年・中等部入学時・高等部入学時）を行うよう、今年度より改善。
- ・ 御利用者様に対する配慮、保護者様に対する、報告、連絡、相談を今まで以上に密に行っていくよう、職員間の連絡体制の強化し、取り組んでいくよう改善を行う。

④ 関係機関や保護者との連携

- ・ 保護者様とのコミュニケーションが、うまく取れていないことがある。
些細なことであれ、保護者様への対応を確実にできるよう、職員としての対応の見直し、必要性を確認し実施するよう課題として取り組んでいく。
- ・ 関係機関との連携は、ご利用者様の状況により、連絡・相談を実施している。

⑤ 保護者への説明責任等

- ・ 管理者不在時の対応に、課題がある。
不在であっても、管理者に連絡を確実にし、対応を行う。
- ・ ご利用者様の立場、保護者様の立場になり、些細なことであっても、保護者様に対するきちんとした対応（連絡・報告）を、行うことを課題とし取り組んでいく。
管理者へは、必ず一報を入れ、対応に関する指示もしくは、管理者が対応を行う。

⑥ 非常時の対応

- ・ 非常時に関する、避難訓練等は実施している。（火災・防犯・自然災害等の設定）
- ・ やむを得ず、身体拘束を実施するまでには、現在、至っていない状況ではあるが、
- ・ 今後、他害、自傷行為等において、必要性も出てくるのではないかと思う。
その際には必要性を、施設として保護者様と、しっかりと検討を行っていかねば習いと思っている。

【 評価表に対するコメントと改善目標 】

- ・ 支援環境・態勢等については、改善し取り組んで行かなければならない項目だと思えます。
指導員、一人一人の気付きが、改善を行う上で必要であることを自覚・認識することで、しっかりと改善、取り組みを実施致します。
- ・ 指導員、職員間のコミュニケーションの欠如
- ・ 保護者様に対する、報告・連絡・相談の欠如による評価結果の現れ
コミュニケーション、連絡体制の欠如による、評価が現れていると感じます。
支援中に起こった事案については、全て管理者へ報告を行い、対応への指示もしくは管理者により対応を行うよう、改善を行います。
すべての事案情報が、指導員全体へ伝わるよう、管理者が徹底し行う。